

# 特集

## 平成23年度

# わたしたちのまちの

# 決算報告

### 歳入・歳出総額ともに 前年度より減少

平成23年度の一般会計、特別会計、企業会計を合わせた歳入総額は221億7,796万9千円で、前年度より9億2,833万4千円の減少、歳出総額は209億5,473万7千円で、前年度より12億8,065万2千円の減少となりました。歳入総額から歳出総額を差し引いた収支は、12億2,323万2千円の黒字となりました。



～みんなでつくる地域コミュニティ～  
(宮崎地域コミュニティ運営委員会によるみやざき夏まつり)

## 平成23年度各会計決算の状況

会計	区分	歳入決算額 (A)		歳出決算額 (B)		歳入歳出 差引残額 (A) - (B)		
		対前年度比 (%)		対前年度比 (%)				
一般会計		14,201,973	▲ 6.1	13,157,351	▲ 7.8	1,044,622		
特別会計	国民健康保険事業	2,287,757	3.4	2,158,752	2.8	129,005		
	介護保険事業	2,157,269	5.7	2,124,458	5.1	32,811		
	後期高齢者医療事業	230,466	▲ 1.1	229,686	▲ 1.3	780		
	簡易水道事業	418,233	▲ 31.3	412,531	▲ 31.6	5,702		
	公共下水道事業	841,289	▲ 16.2	833,243	▲ 16.5	8,046		
	集落排水事業	386,212	▲ 7.2	379,613	▲ 8.0	6,599		
	温泉事業	19,320	▲ 6.3	15,883	▲ 10.2	3,437		
	農林漁業体験実習館事業	25,688	▲ 23.5	25,688	▲ 23.5	0		
	企業会計	上水道事業	収益的収支	270,887	3.3	271,005	4.1	▲ 118
			資本的収支	7,484	▲ 6.3	113,161	3.4	▲ 105,677
国民健康保険病院事業		収益的収支	1,262,784	16.0	1,128,134	6.9	134,650	
		資本的収支	68,607	56.1	105,232	▲ 10.1	▲ 36,625	
合計		22,177,969	▲ 4.0	20,954,737	▲ 5.8	1,223,232		

※企業会計における不足額は、損益勘定留保資金で補てんされています。

## 一般会計決算の状況

**歳入**  
歳入は142億1,973千円で、前年度より9億2,833万4千円の減少(6.1%減)となりました。歳入の内訳は、町税(23億4,934万5千円)の増加(5.9%増)、地方交付税(67億9,797万4千円)の減少(7.2%減)、国庫支出金(8億9,189万1千円)の減少(7.9%減)、国債(6億3,350万7千円)の増加(14.9%増)などです。

**歳出**  
歳出は131億5,735万1千円で、前年度より12億8,065万2千円の減少(9.8%減)となりました。歳出の内訳は、人件費(21億1,534万7千円)の増加(7.9%増)、義務的経費(56億1,578万2千円)の増加(7.9%増)、補助費(16億5,694万7千円)の増加(5.7%増)などです。

**歳入歳出差引残額**  
歳入歳出差引残額は1,223,232千円(約12億2,323万2千円)の黒字となりました。

## 歳入は142億円

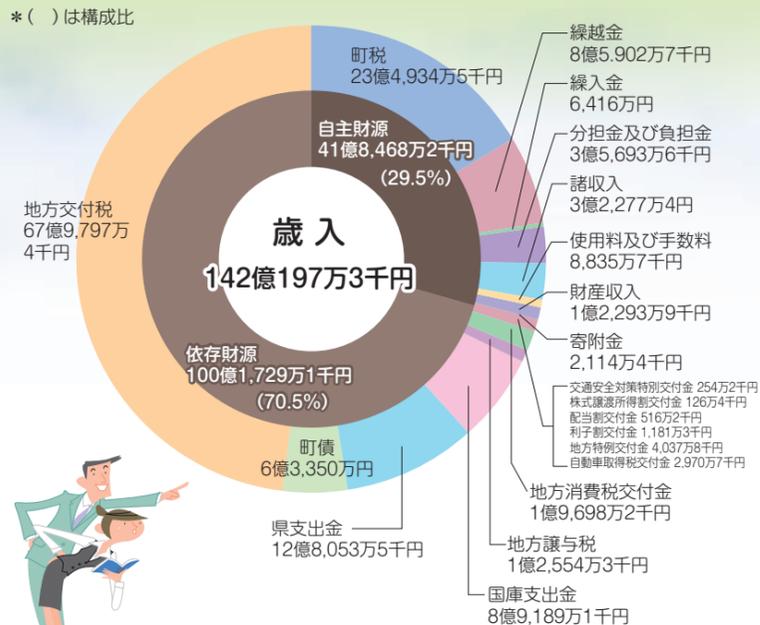
歳入は、収入の種類により「自主財源」と「依存財源」に分けられます。

### ■「自主財源」とは…

町税(町民の皆さんや事業者の方々に納めていただく税金)や分担金及び負担金(保育料、事業の受益者負担金等)など、町が自主的に収入できる財源です。

### ■「依存財源」とは…

地方交付税や国・県支出金など、国や県などの意思により定められた金額が交付されたり、割り当てられたりする財源です。町債(借金)も含まれます。



## 歳出は131億円

歳出は、支出の種類により「義務的経費」、「投資的経費」、「その他の経費」に分けられます。

### ■「義務的経費」とは…

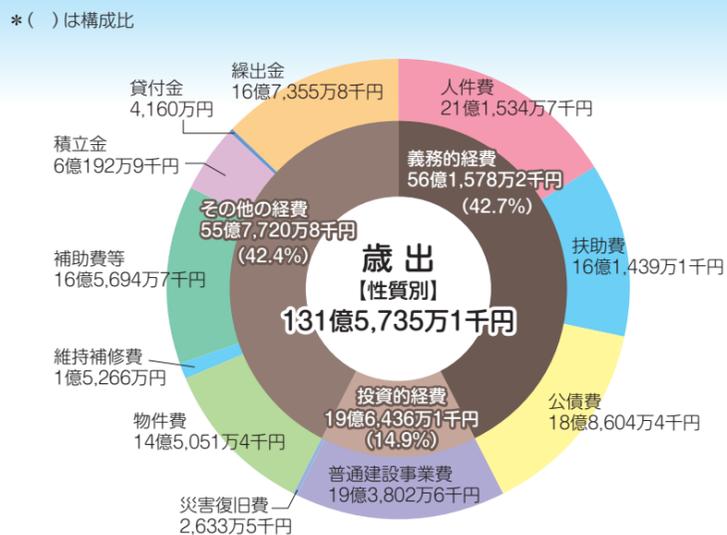
人件費(職員給与、共済費等)、扶助費(福祉関連の助成金や手当等)、公債費(借金の返済金)で、支出が義務付けられている固定的な経費です。

### ■「投資的経費」とは…

建設工事や災害復旧工事に必要な経費です。

### ■「その他の経費」とは…

物件費(施設の管理費等)、補助費等(団体や事業への補助金等)、繰出金(特別会計への支出金等)など、行政運営に必要な経費です。



**町民1人当たり55万5,655円の使い道** ※(金額)は全体額

<b>民生費</b> 高齢者が障がい者福祉、子育て支援など 129,378円 (30億6,354万円)	<b>公債費</b> 町債(借金)の返済 80,952円 (19億1,685万3千円)	<b>総務費</b> 庁舎改修、公共交通、情報通信網など 60,243円 (14億2,649万8千円)	<b>教育費</b> 小・中学校教育、社会教育、スポーツ振興など 60,121円 (14億2,359万4千円)	<b>土木費</b> 道路や河川改良、住宅管理など 54,151円 (12億8,225万2千円)
<b>農林水産業費</b> 農林道整備、漁港改良、主要作物の振興など 48,491円 (11億4,822万4千円)	<b>衛生費</b> 健康づくり、母子健診、ごみ処理など 37,367円 (8億8,480万4千円)	<b>消防費</b> 消防・防災対策など 31,037円 (7億3,493万5千円)	<b>商工費</b> 商工業や観光の振興など 19,296円 (4億5,690万2千円)	<b>その他</b> 議会運営、災害復旧、積立金など 34,619円 (8億1,974万9千円)

**歳出は町民1人当たり約55万円**

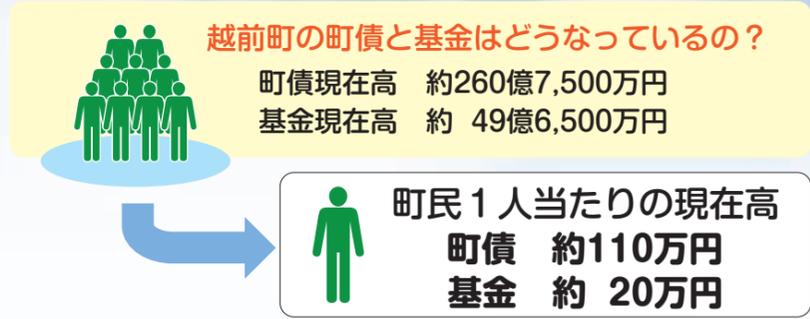
平成23年度の一般会計の歳出は、平成23年3月末の町の人口23,679人で割ると、町民1人当たり55万5,655円が使われたこととなります。

決算とは、町税や補助金などの収入が「このへりこ入り」、行政運営に必要な支出として「このように活かされたか」を一般会計、特別会計、企業会計ごとにまとめたものです。

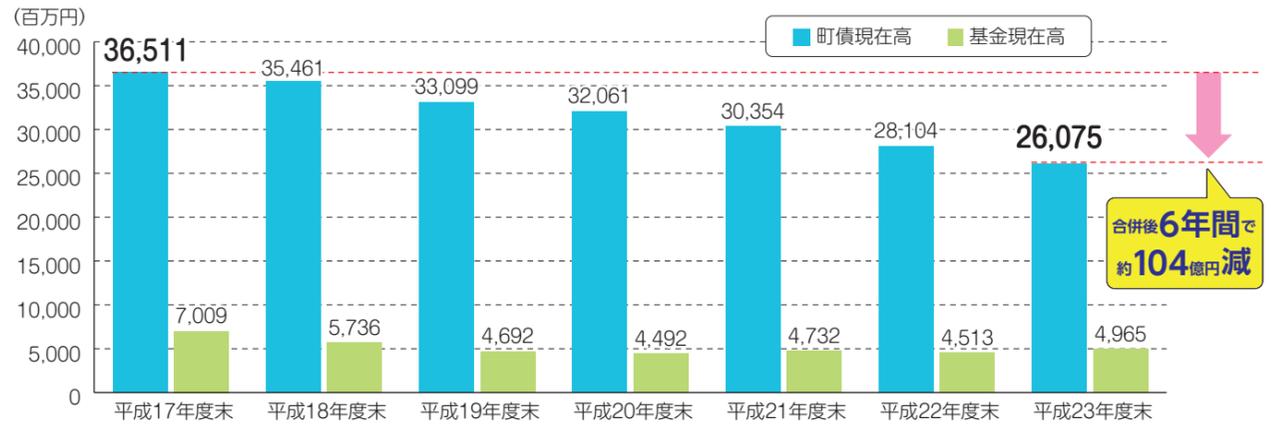
町債現在高は約260億円  
基金現在高は約49億円

平成23年度末の一般会計、特別会計企業会計を合わせた町債（借金）の現在高は約260億7,500万円、基金（貯金）の現在高は約49億6,500万円となりました。

町債（借金）と基金（貯金）現在高の推移



※町民1人当たりの現在高は、平成23年度末の町債と基金の現在高を同年度末の町の人口23,679人から算出しました。



平成23年度に実施した主な事業

快適で安全に住めるまちづくり

- 公共交通の充実と利用促進  
コミュニティバス「フレンドリー号」を運行、路線バス利用の高校生や高齢者などへの運賃補助金と路線バス事業者への路線維持支援補助金を交付  
〔9,608万8千円〕
- 防災・救急体制の充実
- 消防施設設備の整備  
災害時に警戒警報などの情報伝達を行うデジタル防災行政無線を整備し、町内全域での運用を開始  
〔2億4,603万円〕



設置された屋外拡声子局

健康で安心して暮らせるまちづくり

- 健康づくりの推進
- 自殺防止への取り組み

自殺を防止するため、普及啓発「心のSOS気づき講座」を実施  
〔62万3千円〕



多くの人が参加した「心のSOS気づき講座」

医療環境の充実

- 織田病院における高度医療機器の整備  
がん検診などで疾病の早期発見を行う「デジタルX線テレビシステム」、胃がん・食道がんの早期発見を行う「電子内視鏡システム」、救急患者の体内の状況を診断する「超音波診断装置（エコー）」を導入  
〔4,337万2千円〕



織田病院に整備されたデジタルX線テレビシステム

個性豊かで誇りをもてるまちづくり

- 観光産業の活性化
- 文化スポーツ施設の有効利用と交流人口の増加のため、県内外学生の町内の文化・スポーツ合宿に補助金を交付  
〔537万8千円〕
- 文化財の保護・継承
- 織田文化歴史館企画展覧会の開催  
開館10周年を記念し、織田一族と近世の茶道に関する企画展覧会を開催  
〔125万9千円〕



漁港用地の造成で安全な生活環境を確保

学校教育環境の充実

- 小・中学校校内LANの整備  
朝日・常磐・宮崎・織田・萩野の各小学校と宮崎・織田の各中学校に校内ネットワークとパソコン室などにパソコンを整備し、町内すべての学校で整備完了  
〔1億4,078万4千円〕



宮崎コミュニティセンターに隣接する公園

元気で活力みなぎるまちづくり

- 漁業の整備  
米の浦漁港の漁業環境を改善するため、漁港用地を造成し、その用地を保護する防波堤を改良  
〔2億1,843万円〕



パソコン室に整備されたパソコン

人が輝き交流で満ちあふれるまちづくり

- 地域コミュニティの育成
- 町民主体のまちづくり活動の支援  
朝日・宮崎・越前・織田の各地域コミュニティ運営委員会に地域コミュニティ交付金を交付し、各運営委員会が取り組む地域の特性を活かしたまちづくり活動を支援  
〔2,235万9千円〕



織田地域コミュニティ運営委員会によるクリーンアップ活動

障がい者福祉の充実

- 地域福祉計画等の策定  
第2次地域福祉計画、第2次障がい者計画、第3期障がい福祉計画を策定  
〔638万4千円〕



各計画に基づき障がい者福祉を推進

高齢者福祉の充実

- 介護予防活動の支援  
元気な高齢者が自発的に介護予防活動を展開できるように、介護予防・認知症サポーターの養成講座と資質向上研修会を実施、サポーターによる介護予防体操教室を実施  
〔247万1千円〕



高齢者の介護予防活動を支援する介護予防サポーター養成講座

子育て・少子化対策の充実

- 子育ての支援  
子育て支援センターで子育て家庭の相談指導や子育てサークルなどを支援  
〔2,915万3千円〕



親子で遊びながらの保護者間交流活動（宮崎子育て支援センター）

コミュニティセンターの整備

- コミュニティセンターの整備  
宮崎コミュニティセンターの周辺に公園を整備、これまでの織田コミュニティ

元気で活力みなぎるまちづくり

- 漁業の整備  
米の浦漁港の漁業環境を改善するため、漁港用地を造成し、その用地を保護する防波堤を改良  
〔2億1,843万円〕